

お知らせ

ステッカーの掲出にご協力を
 こども見守りのまち

青少年センター・☎202227

こどもの見守り活動にご協力
 くださる一般世帯や事業所を募
 集しています。登録後、ステッ
 カーを配布します。

協力内容

- ① あいさつの励行
- ② 登下校時などの見守り
- ③ 助けを求めてきたときの保護
- ④ 事件、事故発生時の110番通報
 や学校、家庭などへの連絡
- ⑤ そのほか、こどもが困ってい
 るときの支援

掲出してもらうもの

- ① ステッカー・大(17cm角)
- ② ステッカー・小(12cm角)
- ③ マグネットシート・大(17cm角)

▼ステッカーの
イメージ画像

- ④ マグネットシート・小(12cm角)
 ※マグネットシートは、主に事
 業所などに配布。

配布開始日 10月1日(火)

登録方法 申請書を同センター

(教育庁舎1階)に持参

※申請書は、同センターまたは
 市ホームページから入手可。

※代理人による申請可。

※登録期間は3年間。

協力事業所の公表 後日、市ホ
 ームページなどに掲載

実施主体 足利市、足利市教育
 委員会、足利警察署

受付を開始します

入学資金の融資あっせん

教育総務課・☎202216

対象 来春、学校教育法に基づ
 く大学、短期大学、高等学校
 高等専門学校、学校法人に指定
 される専修学校、これらと同等
 と認められる学校に入学しよう
 とする方の保護者

資格要件

▽市内に1年以上居住している
 こと

▽市税などに滞納がないこと

▽融資を受けた資金の返済能力

市民の皆さんの

活躍をご紹介します!

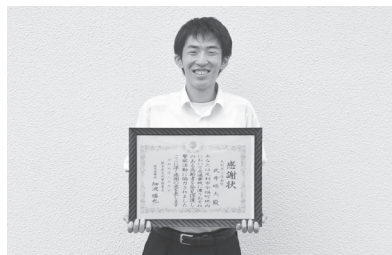
ちよと いい話。😊

足利工業高校



7月30日(火)から8月2日(金)に
 北海道で行われた全国高等学校
 写真選手権大会(略称『写真甲子
 園』)に北関東ブロック代表とし
 て同校産業デザイン研究部(小
 松祥宗監督)の菊地陽葉利さん、
 早川温人さん、平井大心さんが
 出場。全国から500校が集う初
 戦を突破した同校は、2年ぶり
 2回目の本戦出場を果たし、第
 3位の優秀賞を獲得しました。

武井皓大さん



塾から帰宅途中の7月9日(火)
 夜、路上で寝込んでいた男性を
 発見した武井さん(足利高校)。
 「自分ができることは力になり
 たい」との気持ちから男性を道
 路脇まで移動し、110番通報。
 警察官が到着するまで介抱しま
 した。これに対して足利警察署
 は8月9日、『思いやり110番』
 に協力したとして、細波署長か
 ら感謝状を贈りました。

石原南菜さん



8月10日(土)に横浜市で行わ
 れた全国小学生陸上競技交流
 大会に、足利陸上教室の石原
 さん(御厨小)が5年女子100m
 の部に出場。予選を13秒32の
 トップタイムで通過。決勝では
 「緊張した」と言っていたものの、
 中盤から見事な加速を見せ、2
 位に0秒18の差をつける13秒
 17で優勝しました。同種目
 の快挙は、栃木県で初めてです。

を有していること

▽年間の総収入が1千万円以下であること

▽取扱金融機関が指定する信用保証協会へ加入できる要件を備えていること(保証料はかかりません)

融資額 150万円以内

※入学時に一括して納入する入学金、授業料、施設整備費などが対象。

利率 年利1・6%(固定)

返済 融資の翌月から元利均等

月賦償還により4年以内に返済
※6カ月または1年の元金返済の据え置きができます(利息分のみは返済)。返済据置期間を設ける場合は、据え置き後4年以内に返済。

※取扱金融機関は足利銀行足利支店、足利小山信用金庫(本店営業部および市内各支店)です。



受付期間 10月1日(火)～翌年3

月23日(月)

申込 事前に電話で同課

※合格が決定したらすぐにお申し込みください。

※入学金などをすでに納入済み
の場合は、納入した日から3週間以内にお申し込みください。

※受付後、融資の可否が決定されるまで約1週間かかります。

※金融機関から融資が始まるのは10月15日(火)以降です。

国土法に基づく届け出が必要ですが 大規模な土地取引

都市計画課・☎22168

土地の広さ

▽市街化区域 2000㎡以上

▽市街化調整区域 5000㎡

以上

対象者 権利取得者(土地売買
の場合は買主)

届け出 契約日から2週間以内
(契約日を含む)に届出書に利用
目的などを書いて同課(本庁舎
5階)



至誠
通天

市長コラム
No.070



和泉 聡

ローマの休日

アシコタウンのユナイテッド・シネマで行われている『午前10時の映画祭』で、『ローマの休日』を観ました。小学6年生のころに初めて出会い、のちに新聞記者を目指すきっかけになった映画で、50回近く観ました。

その都度新しい発見があるのですが、今回改めて思い出したのは、高校1年生のころ英語を勉強する中で、『ローマの休日』の音声カセットテープを購入し勉強部屋で聞いていると、母が「あら、我が家でグレゴリー・ペックの声がするなんて、素敵ね」と言ったことでした。

そんなことを思い出しながら鑑賞していると、ある場面でフラッシュバックのように記憶が蘇りました。

それはアン王女が新聞記者宅で目覚めた直後、自分が着ている男物のパジャマを触りながら、「Are these (pajamas) yours?」

と聞いた瞬間でした。パジャマは英語で言うとき必ず複数形にする。そんなことを恐らく文法の参考書か何かで知った後、出会ったセリフだっただけに、少年だった私の脳裏に鮮烈に刻まれました。

文法の授業や参考書で何度教わっても頭に残らないものが、こうした印象的な場面や出来事と一緒に、瞬時にそらしていつまでも、頭に残っている。私はこのとき、言葉を学ぶときの重要なコツを垣間見た思いがしたのでした。

好きな映画で、好きな俳優が言った素敵なセリフはいつまでも忘れない。海外の旅先で相手の言葉の意味がわからず恥をかいた後、その言葉の意味を知れば一生忘れない。

暗記に頼るのではなく、こうした経験や印象的な場面、感動などと一緒にセットで覚えていくことが増えれば増えるほど、言葉は自分の体の中に根付いていく。外国語習得の際の大切なポイントを改めて思い出したのでした。